

福岡県の
「美しいまちづくり」に
参加しませんか



「美しいまちづくり」を進めるために、あなたも、身近にあって見過ごしがちなまちの良いところに気づき、守り、あるいは、より良いまちへと改善していこうとする行動を始めてみませんか。

まちづくりの取り組みは、個人での活動や、自治会などの各地域単位でのまちづくりをはじめ、NPOを組織して行う活動なども各地で行われています。そのほか、会社などの事業者でも、社会的責任への意識の高まりによって、地域に根ざした社会貢献活動としての取り組みがなされています。自分のライフスタイルに合った参加方法を探してみてくださいはいかがでしょうか。

福岡県では、まちづくり活動を行っている団体や事業者、大学などの教育研究機関、行政とでパートナーシップによる効果的かつ継続的な美しいまちづくりを進めるために「福岡県美しいまちづくり協議会」を組織しています。

会員それぞれの得意分野を生かしながら連携・協力し、また情報交換を行う場として役立てていただければと考えています。入会は随時受け付けておりますので、下記までお問い合わせ下さい。

<http://www.b-machi.net>

入会についてのお問い合わせ先
福岡県建築都市部 都市計画課
TEL.092-643-3712



平成26年度 福岡県の美しいまちづくり

風景にきづく 景観をきづく

発行 福岡県美しいまちづくり協議会 福岡県

発行日 平成27年3月

お問い合わせ 福岡県建築都市部都市計画課 TEL.092-643-3712



本紙掲載記事・写真等の無断転載および複写を禁止します。

平成26年度

福岡県の美しいまちづくり

福岡県美しいまちづくり協議会



福岡県美しいまちづくり
シンボルマーク

小学生
の部

はじめに

福岡県にはたくさんの「美しいまち」があります。
そのまちの風景を守り育てている「人」がいます。

福岡県では、個性豊かで美しく、誇りを持って次世代に継承することができるまちづくりを推進するため、パートナーシップによる良好な景観の保全・形成に取り組んでいます。今年度も、まちづくり団体・大学・市町村・県等で構成する「福岡県美しいまちづくり協議会」を中心にして、様々な事業に取り組みました。

この取り組みが、多くの県民の皆様へ「美しいまちづくり」の魅力に触れていただく機会となれば幸いです。

平成27年3月
福岡県美しいまちづくり協議会

もくじ

福岡県美しい景観選・絵画部門 入賞作品 1

福岡県美しい景観選・写真部門「景観発見賞」作品 4

福岡県美しいまちづくり協議会一年の活動 6

「景観発見&まちづくり」体験体感ツアー 8

福岡県美しいまちづくり協議会の紹介 9



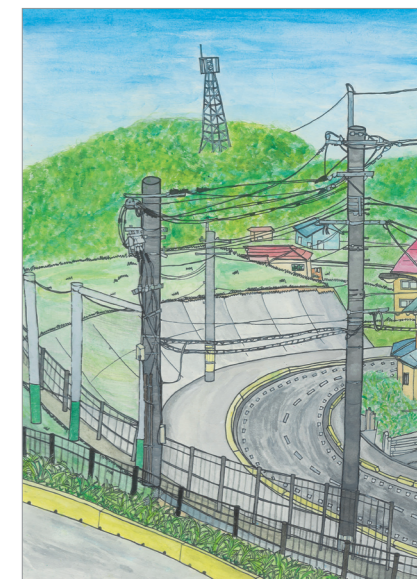
桜の花びらから見た世界

野口 美穂さん
北九州市立長尾小学校 6年



電柱のある景色

植津 初穂さん
宗像市立河東西小学校 6年



三重塔

竹本 美唯さん
行橋市立泉小学校 6年



ヒガンバナのむれ

加藤 逢さん
朝倉市立金川小学校 4年

福岡県美しい景観選 審査員のみなさん

- 佐藤 優 氏 (福岡県美しいまちづくり協議会会長、九州大学教授)
- 北村 速雄 氏 (福岡県美しいまちづくり協議会副会長、NPO法人まちネット九州会長)
- 小陳 輝久 氏 (公益社団法人福岡県観光連盟 事務局長)
- 今林 功一 氏 (福岡県小学校図画工作教育研究会事務局長、福岡市立石丸小学校校長)
- 松藤 浩二 氏 (福岡県立美術館普及課 指導主事)
- 赤星 健太郎 氏 (福岡県美しいまちづくり協議会事務局長、福岡県都市計画課課長)

中高生
の部



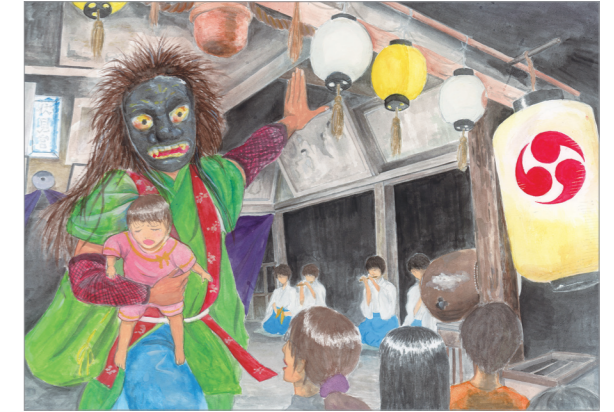
夕日に映える大濠の桜

空田 知久さん
福岡市立三宅中学校 2年



久留米市高良大社近くの山

浅尾 日和さん
久留米市立北野中学校 2年



伏見神社の岩戸神楽

岡田 佳奈美さん
那珂川町立那珂川北中学校 2年



近所の河川敷

大石 慎太郎さん
福岡県立太宰府高等学校 1年



福岡城跡の池

田中 優佑さん
福岡県立太宰府高等学校 1年



JR久留米駅

光安 郁恵さん
久留米市立北野中学校 1年



雨に煙る寺内ダム

(朝倉市荷原の風景)
鹿島 文子さん



同窓会は川下りで

(柳川市お花正門のナナメ北側の橋より)
下川 募さん



陽光

(福津市津屋崎千軒通り藍の家)
吉見 隆さん



幣の浜

(糸島市野北海岸の風景)
藤岡 美子さん



学生・一般
の部

福岡県美しい景観選・写真部門「景観発見賞」

いつまでも伝えていきたい、福岡県内の自然の景観、暮らしや人に関わる眺めや地域のかけた風景などの写真を募集しました。送っていただいた写真160点の中から、いい風景に気づかせてくれた写真を「景観発見賞」に選びました。



めがね橋と気動車

井上 知美さん

撮影場所 朝倉郡東峰村筑前岩屋
～大行司駅間
撮影日 2014.06.11



花の路

浦志 和代さん

撮影場所 朝倉郡東峰村筑前岩屋
撮影日 2014.05.03

夢の七ツ星列車

門脇 一啓さん

撮影場所 うきは市保木
撮影日 2014.08.12



あぁ懐かしきかな折尾駅界限

高橋 保満さん

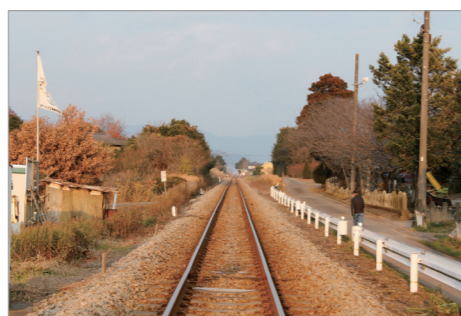
撮影場所 北九州市八幡西区堀川
撮影日 2013.03



工場萌え、お月様が照らす

藤原 哲明さん

撮影場所 京都郡苅田町港町
撮影日 2015.01.05



ゆったりとした時間

田籠 優さん

撮影場所 小郡市今隈駅周辺
撮影日 2015.01.05



古都の冬支度

和田 勲武さん

撮影場所 太宰府市電門神社
撮影日 2014.11.26

福岡県美しい景観選 実施概要

絵画部門 小学生の部(小学4～6年生) …… 応募点数67点
中学生の部 …… 応募点数110点
学生・一般の部 …… 応募点数74点
写真部門 …… 応募点数160点
募集期間 平成26年10月28日～平成27年1月30日

福岡県内の美しい景観を撮影した写真をホームページに掲載しています。どうぞ、ご覧下さい。

<http://www.b-machi.net>

審査員講評

審査委員長 佐藤 優 氏 (福岡県美しいまちづくり協議会会長、九州大学教授)

福岡県美しい景観選に今年も多数の応募をいただき、ありがとうございます。いつもこの審査を楽しみにしています。何気ない日常の風景が、あるいはふと気づいた一瞬のきらめきが、記憶の中にかげがえのない景観として記録されます。応募していただいた皆様が、何を見ているのか、何に感動しているのかを共有できることを嬉しく思っています。

さて、今年小学生の部は、心象風景的な作品が上位を占めました。大賞に輝いた野口さんの「桜の花びらから見た世界」は、画面全体がピンク色に染められたユニークな作品です。金賞は、植津さんの「電柱のある景色」。毎日通っているという風景。しかも電柱を主題にするとは思いませんでした。銀賞は、加藤さん「ヒガンバナのむれ」は、目の焦点を合わせたヒガンバナと省略した赤い背景との関係がその時の気持ちを表しています。竹本さん「三重塔」は、ほんと大きな立体感のある三重塔の表現が目を引きました。

中学生の部は、充実した表現力に感心しました。大賞の空田さん「夕日に映える大濠の桜」は、掘割に輝く夕日と遠近の桜の描き分け、特に手前の夕日を透した桜の透明感が見事でした。金賞の浅尾さん「久留米市高良大社近くの山」は、杉の林の地から天への視線の動きを封じ込めた作品で、ダイナミックな自然の息吹を感じます。同じく金賞の岡田さん「伏見神社の岩戸神楽」は、荒神に抱かれる子どもの姿を記憶の中の自分と重ねて描いたほほえましい作品です。銀賞は3人にしました。大石さんの「近所の河川敷」は、おだやかな河川敷と遠近の建物の入れ方が印象に残りました。田中さんの「福岡城跡の池」は、今回唯一の高校生の作品で、緻密な表現が群を抜いていました。光安さんの「JR久留米駅」は、地元の駅の魅力がよく伝わる作品でした。

学生・一般の部は、いつもながら熟練した表現力に驚きます。大賞は鹿島さん「雨に煙る寺内ダム」。今までの受賞作とは異なり、夢の中の風景のような不思議な個性のある作品です。金賞は下川さん「同窓会は川下り」で、仲間たちを思う気持ちと、ここぞというポイントと構図が見事です。銀賞は、白い砂浜の海と空の青が透き通って見える藤岡さん「幣の浜」と、津屋崎の建物の壁に太陽の光が微妙に屈曲する吉見さん「陽光」でした。

写真の景観発見賞は、7点選ばれました。どれも力作ぞろいですが、井上さん「めがね橋と気動車」は、田植が終わったばかりの水田に黄色い車両が映えます。浦志さん「花の路」も電車を対象にしていますが、土手の花と奥の民家によって不思議な遠近感を閉じ込めています。門脇さん「夢の七ツ星列車」は、うきはの川を渡る鉄橋にさしかかった七ツ星と歓迎する人々を見事な構図で捉えています。高橋さん「あぁ懐かしきかな折尾駅界限」は、遠ざかっていく思い出の風景を心に刻もうとしているかのような作品です。田籠さん「ゆったりとした時間は、遠く消えていくまっすぐの線路を撮影しています。物語を感じさせます。藤原さん「工場萌え、お月様が照らす」は、本当に写真か、と思うような見事に幻想的な作品です。和田さん「古都の冬支度」は、画面を覆う色のグラデーションに引き込まれます。

受賞された皆様、おめでとうございます。毎回数百点の作品が寄せられますが、ひとりひとりの描いた時、撮った時の気持ちが伝わってきます。受賞するかどうかは紙一重ですが、伝えたいものが明確である方が強いような気がします。身の回りや訪れた町の景観の魅力に気づく観察力や、その根底にある豊かな心を磨くことを期待します。そして、皆様が見つけた魅力を、地域で共有できるようにすることを願っています。

北村 速雄 氏 (福岡県美しいまちづくり協議会副会長、NPO法人まちネット九州会長)

今年もたくさんの応募作品ありがとうございました。毎年審査での楽しみは、技術的には未熟であっても大人と違った視点で風景を感じている、低学年の作品に出会うことです。残念ながら今年は応募期間が昨年と違ったため少なかったようですが、それでも大賞にはなれませんでした。加藤さんの作品は彼岸花が色鮮やかに咲いた雰囲気をよくつかんでいました。

中学生から学生・一般の部になるに従って見られることを意識、技術力表現力では甲乙つけがたく、審査員を悩ませました。大賞を受賞された野口美穂さん空田知久さんは、さらに風景に触れた感動を見る人に伝える工夫が私にも伝わってきました。

景観発見賞は日常見慣れた何気ない風景であっても、アングルを変え時間を変え想いを変え見直すと、新たなときめきや感動・喜びを生み出すことを、今年も教えていただきました。なかでも門脇一哲さんや高橋保満さんの作品は、人のぬくもりを感じさせてくれる心温まる作品でした。

今林 功一 氏 (福岡県小学校図画工作教育研究会事務局長、福岡市立石丸小学校長)

今年度も福岡県美しい景観選には、県内各地の皆様からたくさんの作品が寄せられました。年齢も10～80代と幅広く、作者の感動がしっかりと伝わってくる作品でいっぱいでした。

小学生の部で大賞を受賞された野口美穂さんの「桜の花びらから見た世界」は、ピンクを主調色として春のやさしさや温かさが表現されており、春色に染まった町の景色が印象的な作品でした。

金賞を受賞された植津初穂さんの「電柱のある景色」は、日頃見慣れた風景を切り取ることで見つけた、新鮮な感動が伝わってくる作品でした。他にも、中高生の部、学生・一般の部、写真部門についても審査をしましたが、季節感のある様々な景色や生活と結びついた思い出深い景色など、どれも力作揃いで、新鮮な感動をいただきました。

松藤 浩二 氏 (福岡県立美術館普及課 指導主事)

たくさんの作品を通して福岡県の美しい風景と出合いました。特に中学生の部では様々な風景が並び、鋭敏でしなやかな感性に感心しました。大賞の空田知久さんは、花びらと光の丁寧な描写によって、咲き誇る花びらと夕日に映えた空や川が混じりあうようで、作者の受けた感動がひしひしと伝わってきます。

金賞の浅尾日和さんは、太い根や茂る葉の明暗と左右の木々の構成が上に抜けるような神秘的な空間の広がりを生み出しています。岡田佳奈美さんは、荒々しく振舞う神と泣いている赤ちゃんの大胆な構成とちようちんの淡い色彩がおごそかな神楽の雰囲気を見事に表現しています。

銀賞の大石慎太郎さんは遠方の住宅街も丁寧に描く繊細さが、田中優佑さんは池の深さを表現する技能が、光安郁恵さんは駅舎と時計台の存在感が光りました。どの作品からもその場の臨場感が感じられ、心から魅了された風景を愛しむように表現されていました。

小陳 輝久 氏 (公益社団法人福岡県観光連盟 事務局長)

今回で2度目の審査を担当しましたが、改めまして応募作品のレベルの高さに驚いております。《景観発見賞》を中心に審査を行い、選に入った作品については、「福岡県内のいつまでも伝えていきたい風景」という主題に沿った作品が多く、写真の技術力ではなく、作者の思いが伝わってくるようでした。日常の何気ない風景を切り取った作品ではありますが、歴史や文化の素晴らしさに着目し、撮影者がシャッターを切る瞬間の思いが込められており、その一瞬を大切に表現された作品だと感じております。

今回は惜しくも、選にもれた作品の中にも構図が美しいもの、撮影者のいつまでも伝えていきたい風景だという雰囲気が良く出ているものなど、魅力的な作品が多くあり、これからも撮影者が写真撮影を楽しんで行っていただければと思っております。今後も、この「景観発見賞」が県民の美しいまちづくりの一助となることを強く期待しております。

福岡県美しいまちづくり協議会 この1年の取り組み

景観展の開催

平成26年12月7日(日)に行橋市民会館で開催された「京築神楽と食の祭典」で、景観展を開催しました。



福岡県美しい景観選 作品展示と今年度の募集の案内



景観クイズラリー



ミニ風景画教室



協議会会員の作品や 景観選作品ポストカードの 展示販売



学習会の開催

美しいまちづくり協議会会員を対象にした学習会を開催しました。

平成27年1月21日(木)・第1回学習会

景観行政団体の動向～豊前市・小郡市の最新事例から学ぶ～



小郡市の発表



豊前市の発表

平成27年2月24日(火)・第2回学習会

文化財と景観、そして景観を生かした商店街再生 ～2人の実践から学ぶ～



発表1 「文化財と景観」 NPO法人 文化財保存工学研究室 土田 充義さん



発表2 「雲仙古湯商店街の 修景と街おこし」 小郡まちづくり協議会 大渡 剛弘さん

総会、部会の開催

今年度は総会を4回開催しました。また部会は学習部会、交流部会、景観大会実施部会、企画・総務部会を開催し、事業を進めてきました。



福岡県美しい景観選 審査会

平成27年2月16日(月)に開催しました。



福岡県美しい景観選展示会

平成27年3月9日(月)～13日(金)に福岡県庁1階ロビーで開催しました。



毎月第2、4木曜日 Ustreamを利用し、協議会や会員の活動を紹介する放送を実施

3月26日(木) 第4回総会 福岡県とNPO等との協働事業提案プレゼンテーション

3月9日(月)～13日(金) 展示会 福岡県美しい景観選 作品展示会 会場 福岡県庁ロビー(福岡市)

2月24日(火) 第2回学習会 文化財と景観、そして景観を生かした商店街再生 ～2人の実践から学ぶ～

2月16日(月) 理事会 次年度の協働事業提案内容について 第9回福岡県景観大会について

2月10日(火) 第2回景観大会実施部会 第9回福岡県景観大会の内容について

2月6日(月) 審査会 福岡県美しい景観選「絵画部門」「写真部門」審査会

1月31日(土) 体験感ツアー 久留米藩と柳河藩 藩境のまち散策と昇開橋・大川市 榎津・小保 開催

1月21日(木) 第1回景観大会実施部会 第9回福岡県景観大会のテーマについて

12月16日(月) 学習部会 小学校での景観教育の進め方について ワークショップ「協議会で取り組みたいこと」

12月7日(日) 景観展 行橋市で行われた京築神楽と食の祭典会場での絵画と写真展示、ミニ風景画教室、景観クイズラリーなどを開催

11月22日(土) 体験感ツアー 博多御供所町界隈のまちなみ散策とライトアップウォーク(福岡市)開催

10月26日(日) (共催事業) 体験感ツアー 黒田節と官兵衛ゆかりの景観～嘉麻 黒田武士の足跡をたどる旅(嘉麻市)開催

10月23日(木) 部会長会 各部会の今年度の取り組みとスケジュールについて

10月9日(火) 第2回総会 福岡県とNPO等との共同提案事業について 各部会について

10月9日(火) 第2回総会 福岡県とNPO等との共同提案事業について 各部会について

平成26年8月18日(月) 第1回総会 今年度の取り組みについて 理事の選出

「景観発見&まちづくり」体験体感ツアー

まちづくり活動を行っている団体の活動について話を聞いたり、多くの人の手によってつくられ守られてきた景観を見たりすることによって、景観まちづくりのすそ野を広げることが目的に実施しました。

主催：福岡県都市計画協会、福岡県美しいまちづくり協議会、福岡県

平成26年
11月22日(土)
実施

博多区御供所町界隈のまちなみ散策とライトアップウォーク(福岡市)

地元コーディネート団体：御供所まちづくり協議会

ごくしょまち
御供所町界隈の古きを守り新しきをつくりだす仕掛について、御供所まちづくり協議会にお話を聞いた後、博多長屋の面影を残した昔ながらの趣を残している通りや、まちなみの奥深さと博多のまちライトアップ「博多千年煌夜」の光が見せる夜の景観を味わいました。

太閤町割りの時のまの路地が残っています。

御供所まちづくり協議会の活動についてうかがいました。

新しく作られた博多千年門。新しい景観を作り出しています。

2グループに分かれてまち歩きがスタート。

ライトアップが始まりました。

由緒あるお寺が並んでいる通りを進みます。

黄昏時の景観の移ろいを味わいながら歩きました。

光の競演を楽しみました。

福岡県美しいまちづくり協議会のご紹介

福岡県では、まちづくり活動を行っている団体や教育研究機関、行政等とで、パートナーシップによる効果的で継続的な美しいまちづくりを進めるために、「福岡県美しいまちづくり協議会」を組織しています。入会は随時受け付けています。

(入会についてのお問い合わせ 福岡県建築都市部都市計画課 TEL.092-643-3712)

まちづくり団体

- LOHAS研究会・福岡 (東区)
- NPO法人環境に優しい建築を考える会 (東区)
- 筥松校区まちづくり協議会 (東区)
- NPO法人グラウンドワーク福岡 (博多区)
- 九州のムラ (博多区)
- 御笠川を美しくしよう会 (博多区)
- 御供所まちづくり協議会 (博多区)
- 新現役の会福岡中央支部 (博多区)
- NPO法人日本都市計画家協会福岡支部 (博多区)
- 公益社団法人福岡県建築士会 (博多区)
- はかた部ランド協議会 (博多区)
- NPO法人ハッピーライド (博多区)
- NPO法人男女・子育て環境改善研究所 (中央区)
- NPO法人はかた夢松原の会 (中央区)
- NPO法人まちづくりネットワーク福岡 (中央区)
- 共育：フラワーアップスクール (中央区)
- NPO法人地元再生機構 (中央区)
- NPO法人日本環境保全ボランティアネットワーク (中央区)
- NPO法人マンション管理組合適正運営ネットワーク (中央区)
- NPO法人緑のキャラバン隊 (中央区)
- NPO法人環境システムフロンティア (中央区)
- あとりえカノン (南区)
- NPO法人里まちサイクルコミュニティ (早良区)
- NPO法人 Wall Less Japan (城南区)
- NPO法人ハートスタッショ (城南区)
- 唐津街道姪浜まちづくり協議会 (西区)
- NPO法人文化財保存工学研究室 (西区)
- 泉川はまぼうの会 (糸島市)
- ごみゼロ青春探検隊いとしま (糸島市)
- 玄界灘風景街道糸島半島 (玄海国定公園) サンセットロード・ウォーク (糸島市)

- 雷山川長野川・多久川羅漢川河口みず守りたい (糸島市)
- 糸島魅力みつ隊ネットワーク協議会 (糸島市)
- NPO法人福岡グリーンヘルパーの会 (大野城市)
- 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭 (春日市)
- 「みどりの風」春日原東町地区建築協定運営委員会 (春日市)
- ふれあいサロンミシェル (春日市)
- 絵てがみボランティアひなたぼっこ (春日市)
- 太宰府水から川の会 (太宰府市)
- NPO法人歩かんね太宰府 (太宰府市)
- エコ・エコ・ネット“かすや” (粕屋町)
- 筑前新宮に白砂青松を取り戻す会 (新宮町)
- 津屋崎千軒海とまちなみの会 (福津市)
- NPO法人えふネット福岡 (宗像市)
- NPO法人改革プロジェクト (宗像市)
- 清懸はまゆう太鼓 (芦屋町)
- 殿川クリーンクラブ (苅田町)
- NPO法人まちネット九州 (小倉北区)
- NPO法人グリーンワーク (小倉北区)
- NPO法人 Viva Fiesta (小倉南区)
- NPO法人 KID's work (小倉南区)
- NPO法人グリーンサポート (小倉南区)
- 私たちの未来環境プロジェクト (戸畑区)
- NPO法人則松金山川コスモス会 (八幡西区)
- 堀川再生の会・五平太 (八幡西区)
- 宿場木屋瀬街づくりの会 (八幡西区)
- NPO法人帆柱自然公園愛護会 (八幡東区)
- 豊の国・海幸山幸ネット (行橋市)
- NPO法人クリエイティブ・スローライフ (行橋市)
- NPO法人サカエ会 (飯塚市)
- 龍王・山・里・川の会 (飯塚市)
- 古処とツゲと錦金カメ虫の仲間達 (嘉麻市)
- 豊臣秀吉の陣羽織保存会 (嘉麻市)
- 小郡まちづくり協議会 (小郡市)

教育研究機関

- 九州大学
- 北九州市立大学
- 九州産業大学
- 久留米大学
- 久留米工業大学
- 西日本工業大学
- 西日本短期大学

市町村・県

- 県内60市町村・福岡県
- 福岡県都市計画協会

(平成27年3月現在)

会員の活動をUstreamとYoutube放送で紹介!

ふくおか美まちチャンネル

ホームページ及びfacebookで情報発信中!

福岡県美しいまちづくり協議会

平成27年
1月31日(土)
実施

久留米藩と柳河藩 藩境のまち散策と昇開橋～大川市榎津・小保

地元コーディネート団体：藩境のまちづくりを考える会、大川観光ボランティアガイドの会

藩境の歴史のまちなみを保存し、楽しく散策できる環境づくりの取り組みについて、藩境のまちづくりを考える会のお話を聞いた後、柳河藩のまち小保、そして久留米藩のまち榎津に残る歴史的建物と通りを見て回りました。さらに、国の重要文化財に選ばれている昇開橋も見学しました。

この地域は大川の木工発祥の地。組木の作業場を訪れました。

藩境のまちづくりを考える会の活動を聞きました。

柳河藩で別当をつとめた旧吉原家住宅を見学し、太い梁や細かな細工などに感嘆の声が上がりました。

昔は舟が通れるほど幅があった藩境の水路。今はこんな姿に。

昇開橋を見学し、その技術の粋を味わいました。

ボランティアガイドの説明を聞きながら散策開始。

庄分酢の醸造蔵を見学しました。

榎津で酢を作って300年の庄分酢。

実際に、昇開橋を渡り、川と橋の景観を楽しみました。